



## 障害者雇用代行ビジネスについて

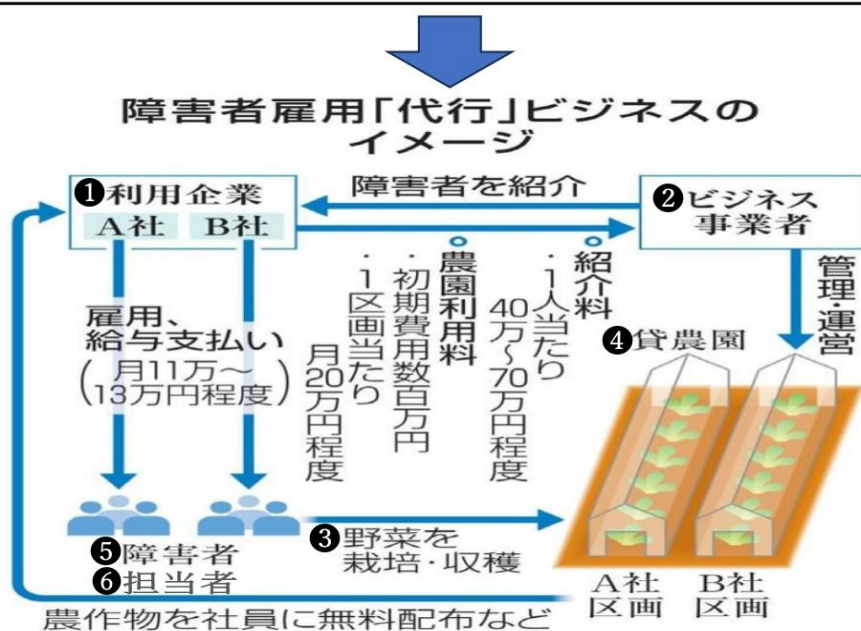
以下の質問に答える前に、まずは下記参考資料をご一読下さい

### 参考資料 いわゆる農園モデルとは

障害者雇用率が上がり障害者雇用が広がる中、本業と無関係な農園で働く仕組みを提供する「ビジネス事業者」の事業内容が「代行ビジネス」として問題視されています。

#### ○通常の障害者雇用とは

- ・採用する企業内にある本来業務やそこから派生する業務に対して障害者を労働力として雇用。
- ・働く場所も本社や企業が有している施設での就労となる。
- ・障害者と共に働くのは元々働いている従業員。



※金額は事業者や利用企業によって異なる

\* 障害者雇用「代行」ビジネスのイメージ引用 2023/1/9 共同通信社

#### ～上記説明～

- ①障害者雇用をしなくてはならないがノウハウがない企業。
- ②「ビジネス事業者」日々の業務には介入しない。
- ③「仕事内容(液肥栽培)」収穫した野菜は本社の福利厚生等で使用されることが多い。難しい作業は少なく休憩時間も多く取られている。
- ④「就業場所(ビジネス事業者所有の農園)」都市部から離れた僻地にあることが多い。そのため農園近隣駅からビジネス事業所が送迎を行っている。
- ⑤「障害者」1チーム3人構成で3名の障害者をビジネス事業者が利用企業へ打診。
- ⑥「一緒に働く担当者」現地でビジネス事業者が求人募集。高齢者等が採用されやすい。上記②～⑥までをセットとして提供することで障害者雇用を容易に実施できる内容となっています。

5 障害者雇用代行ビジネスと言われる障害者雇用の就労場所、業務内容等をセットで利用企業へ販売するビジネスモデルについて知っていますか？

A：知っている関わったことがある⇒6へ

B：知っているが関わったことはない⇒7へ

C：事業者名は聞いたことがあるが詳しくは知らない⇒8へ

D：まったく知らない⇒8へ

6 どのような形で関わっているか教えてください\*複数回答可

A：働いている方の定着（就労・生活含む）支援をしている

B：就職先としての支援をしている

C：研修や会議等に関わることがある

D：その他（ ）

7 どういった経緯で知ることになったかを教えてください\*複数回答可

A：見学会に参加したことがある

B：地域の会議で聞いたことがある

C：障害者の方や家族から相談を受けたことがある

D：営業を受けたことがある

E：その他（ ）

8 詳しくは知らない、まったく知らない方については先程のご参照していただいた資料をもとに、この仕組みの第一印象を教えてください

(自由記述)



14 障害者からの相談内容について教えてください\*複数回答可

A：働いている農園に関連する相談

B：ビジネス事業所から指示を受けた内容の相談

C：生活についての相談

D：その他（ ）

### 農園での就労形態について回答者様の考えを聞かせてください

15 農園で収穫した野菜の利用方法について知っていましたか？

A：いくつかのパターンがあることを知っている

B：知らない⇒17へ

16 収穫した野菜の利用方法はどうかあるべきだと思いますか？\*複数回答可

A：収穫した野菜は販売して利益を得る方が望ましい

B：福利厚生等、企業毎に用途がはっきりしていれば問題無い

C：生産性の向上を目指して収穫計画を立てた方が良い

D：野菜の収穫に拘る必要はない（在籍に意味がある）

E：その他（ ）

17 雇用企業、本社に求められる役割は何だと思いますか？\*複数回答可

A：仕事の目標、働き甲斐を現場の従業員へ説明すること

B：現場と密な雇用管理をすること

C：農園形式に拘らず自社らしさを取り入れること

D：障害者雇用に対してのノウハウを学び現場へ反映すること

E：現場担当者（農場長）への研修体制を整備すること

F：その他（ ）



最後に障害者雇用ビジネスで斡旋されるいわゆる「農園モデル」で障害者の方が働くことについての感想や障害者雇用のあり方などについて思うところがあれば自由に記載してください

(自由記述)

以上でアンケートは終了となります  
御協力ありがとうございました